

事業所名

多機能型 放課後デイサービス カラカラ西宮甲子園

## 支援プログラム

作成日

令和6年

12月

18日

法人（事業所）理念		『ケセラセラ』～人生は自分次第でどうにでもしていける～ 未来の花を咲かせる種を大切に育み、子どもたちの成長に真摯に向き合い、早期療育に情熱を注ぎます。 保護者と共に歩み、信頼と共感に基づくパートナーシップを築きます。 療育は一人ひとりに合わせ、オーダーメイドで、着実な成長をサポートします。 共に未来に向けてゆっくと歩み、個々のすばらしさを引き出すことを大切にします。					
支援方針		未来に花咲く総合療育プログラム 10 ①カスタムプログラム ②マンツーマン支援 ③総合的アプローチ ④認知学習の促進 ⑤運動能力の促進 ⑥ICT療育（IT+コミュニケーション）⑦非認知能力の向上 ⑧専門的な経験を積んだ指導員による個別、集団療育 ⑨保護者の主体的な参加 ⑩家族との連携					
営業時間		9時	45分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	挨拶、自己紹介、次の物事に進めるように、時間に応じた行動の切り替え方など、日常生活での必要なスキルを学べるように支援していきます。					
	運動・感覚	室内運動は月ごとにプログラムが変わります。視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲーム等の遊びを通して支援を行っていきます。					
	認知・行動	数の認知、重さ、速さ、空間や時間の概念の形成を図るように、認知・行動の手がかりとして活用できるように支援していきます。					
	言語コミュニケーション	伝言ゲームや早口言葉などの言葉を用いたゲームに取り組み適切な言葉の表出、意思の伝達ができるように支援します。またプリントなどを使用し、読み書き能力の向上のための支援も行っていきます。					
	人間関係社会性	役割分担のある遊びでの共同遊びを通して、人間関係の築き方や距離感を学べるように支援します。ルールの理解が必要な遊びや集団活動を通して社会性を養っていけるように支援します。					
家族支援		保護者面談を通じて、子育てに関する困りごとのヒヤリングを行う。子どもの成長の進捗状況を共有し、家庭と小学校で一体となったサポート体制を築く。 家族のニーズや関心を考慮しながら、共同で目標を設定し、療育プランの調整を行う。			移行支援	将来の自立に向けて、人間関係や社会性、基本的なマナーを学びます。	
地域支援・地域連携		地域の高校によるイベント時のお手伝い、ボランティアを募ります。			職員の質の向上	毎月の事業所内研修、外部研修、入社時の研修、プログラムの話し合いの実施します。	
主な行事等		避難訓練、夏祭り・ハロウィン・クリスマス・お正月遊びなど毎月季節に合わせた活動の実施します。					